黒豆生育並びに病害虫発生状況

2023/7/26

	柏原	氷上	山南	青垣	市島	春日	平均
主茎長(cm)	18.1	26.5		38.8	37.9	31.5	30.6
主茎節数(節)	8.3	10.0		11.6	11.0	10.3	10.2

※市島は調査地点変更の可能性あり

調査地点	病害						虫害								
	ウイルス病 (%)	さび病 (%)	べと病 (%)	葉焼病 (%)	その他 (%)	立枯病 (%)	ハスモンヨトウ(頭/株)	フキノメイガ(%)	サヤムシガ(%)	カメムシ類(頭/株)	鱗翅目幼虫(頭/株)	フタスジヒメムシ(%)	その他	ハダニ(頭/小葉)	アブラムシ(頭/小葉)
柏原	10	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0.05	0	0	0
氷上	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0
山南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青垣	0	0	0	5	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0
市島	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0.05	0.1	0	0	0
春日	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均	3.3	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	2.5	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【コメント】

病害については、播種・定植後の降雨による葉焼病の発生が一部で確認されたが、今後台風等の風雨がなければ収束すると思われる。
 虫害については、フキノメイガやサヤムシガの発生が多い場合は臨機防除を行う必要がある。今後、8月上旬の開花期以降、基幹防除の時期となるため、カメムシ対策を中心に徹底した防除が必要である。